

ふじしろ政夫と共に市政を変える会

発行 ふじしろ政夫と共に市政を変える会 ニュース09年4月号
〒273-0122 鎌ヶ谷市東初富5-24-50 TEL&FAX 047-445-9144
E-メール masao.fujishiro@zc.wakwak.com ホームページ http://e-kamagaya.com/



市議会議員
ふじしろ政夫

2兆円の定額給付金事業に思う

国の第二次補正で2兆円計上された定額給付金事業、国民1人に1万2千円(18才以下と65才以上の方は2万円)給付することで「生活支援と地域の経済対策に資する」という。その為の事務経費は825億円です。

世界恐慌一步手前の大不況下、派遣切り、解雇が広がっています。新しい経済秩序と国民への生活支援、就労支援、居住支援等が必要です。「1人に1万2千円を給付する」ことでは、課題を何も解決しないと多くの人々から疑問の声があがっています。

1兆円強あれば、全国すべての小中学校の耐震工事が完了するのにその為には使わない。社会保障費2200億円の抑制は続けたままで(医療・介護の崩壊へ)2兆円の現金はバラマケルとは??...

鎌ヶ谷市議会では、開会の冒頭(2/26)1号議案と

して提案されました。16億9580万円の給付、事務経費として6426万円の補正予算です。

議案は賛成多数(反対は、ふじしろ・津久井・泉)で可決しました。4月から5月にかけて給付することです。

現金のバラマキといえる定額給付金事業は、「自治事務」として、各自治体に全責任を負わせる形でおこなわせる「最大の愚策」(神奈川松沢知事)です。

2兆円の「無策」が私達各市民に丸投げされるのなら、市民の側から少しでも有効に使える方法を考えていきましょう! 活動資金に、寄附に

- ☆不況下の就労支援・生活支援の為に「自立生活サポートセンターもやい」
- ☆アフガニスタンへの米軍増強に対して平和活動を! 「ベシャワール会」
- ☆市の福祉、緑の施策への寄附「市役所 総務部」
- ☆受取り拒否(反対の意志が伝わらない?)
- ※給付金事業に係る「サギ」行為(犯罪)が発生しそうです。十分注意しましょう。

3月議会で決まったこと

平成21年度予算成立

一般会計244億7000万円。自主財源は61.9%、地方交付税(21億2300万円)、臨時財政対策債(11億6000万円)の増額で財源確保できた形です。人件費は、職員定数削減で1億3343万円の減。生活保護費12億2783万円、ほほえみ先生を全小学校と中学校1校に配置する特別支援教育費(1667万円)の増加など市民生活重視の公共サービスとなりつつあります。

義務教育施設耐震工事(1017万円)

I S値0.08の初小、0.3の道野辺小については平成21年度中に改修の為の設計をします(1017万円)。危険ラインのI S値0.3以上の施設については財源難から平成32年度までに順次改修工事の予定です。



給食費の値上げ

学校給食費が、小学校3850円から4270円へ、中学校4380円から4850円へと約10%の値上げとなります。

食材価格の算定時期は去年の石油・小麦・トウモロコシが最も高くなっていた時点です。…?

介護保険料率が変わります

基準額43800円が46920円に、3120円の値上がりです。

区分7段階から9段階へ、新たな2区分層の方は値下がりとなります。

コミセン使用許可基準緩和

コミセンについて、これまで使用出来なかった民間企業や、政治団体の使用可能な範囲が広がりました。

利用料は通常の2倍。'09.4/1からです。



「議員は自治会などの長(役員)に就任しない」陳情不採択

12月議会で「市民自治を考える市民の会」から出された「議員は、市から活動、運営に対する補助・助成を受けている団体等の長(役員)に就任しない」とする趣旨を政治倫理条例の中に規定することを求める陳情が継続審議され、賛成少数(ふじしろ、津久井、泉、宮城、萩野)で不採択になりました。

委員会での不採択の理由は①「長(役員)」の意味が分からない②政治倫理条例(1条)に含意が十分含まれているので新たに規定する必要ない、とのことでした。

ふじしろ政夫の一般質問

☆“官製ワーキングプア” 市の臨時・非常勤職員の実態



昨年来の「派遣切り」から日本社会の貧困さが明らかになりました。非正規労働者の雇用の不安定さ、賃金の低さから“ワーキングプア”（生活保護基準以下の収入）が常態化しています。公務員は安定した職業といわれているが果してどうだろうか？民間と同じく、非正規（臨時・非常勤）職員が30%前後おり、しかもパート労働法の保護も適用されない状況におかれています。官製ワーキングプアです。鎌ヶ谷市の状況を質問しました。

総務省調査では非正規は24.8%

総務部長：1週間20時間以上、6ヶ月以上任用の非正規は247人で全職員の24.8%です。より短い時間の人を含めると863人（53.8%）です。（参考：自治労調査では非正規職員620人）

非正規職員が公共サービスの一翼を担っている

総務部長：非常勤・臨時職員の役割も多く、行政サービスの一翼を担っています。

均等待遇は必要です

総務部長：同一労働・同一賃金の原則から、均等待遇は目指すべき方向です。

非常勤の保育士さんの年収は98万円

総務部長：《保育士さん》で、1週20時間の非常勤職の方は時給1010円、年収98万円。臨時非常勤職は、週40時間で年収213万円でも何年働いても昇給はありません。正規職ですと、1年目は289万円、平均37.6才で556万円です。

官製ワーキングプアでは？

ふじしろ市議：非常勤・臨時の方がフルタイム働いても、正規の職員との収入の差は歴然としています。ワーキングプアなのでは！

総務部長：ワーキングプアというのは、馴染まないと思います。しかし状況に適切に対応していく必要があります。

昇任など均等待遇を検討します

ふじしろ市議：荒川区では6年をめどに、一般非常勤171300円、主任非常勤202100円、総括非常勤250300円と職層で実質昇給していますし、研修もあります。又、千代田区、市川市もそれぞれ均等待遇昇給への努力をしています。鎌ヶ谷市の5年目で、時給20円アップでは実質的な均等待遇はほど遠いです。

総務部長：地方公務員法の問題点なども検討し、又、均

等待遇も検討します。

プラは「ゴミ」でなく「リサイクル」です —改修工事でDから“B”へ改善—

「プラスチック製容器包装ゴミ」の収集・分別・処理が十分でなく“D”評価、“イエローカード”と市民の間でも大きな問題となっています。

本議会で、昨年9月（関連質問）での確認事項が施策へと展開されるようになりました。

「容器包装リサイクル法」によるプラスチック製リサイクル対象のみを、収集することが明らかになり、ピンクの袋の“名称”も“色”も変わります。

“D評価”の直接の責任者しらさぎリサイクルセンターの仕事の精度を上げる為、施設の改修も7000万円で行われることになりました（委託先業者の負担で）。廃棄物への対応としての3Rは、リサイクルが主眼ではなく、まずリデュース（減量化）・リユース（再利用）だとの確認もされ、レジ袋の減量化（買い物袋持参運動）も推進することが表明されました。



「プラスチック製容器包装リサイクル」とすべきです

ふじしろ市議：分かりやすくする為文字を「リサイクル」とすべきです。

“D”はJFEからしらさぎ（リサイクルセンター） に対する評価

市民部長：日本容器包装リサイクル協会（委託先JFE）が、柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合の分別処理に対してする評価です。

D評価の半分は、リサイクルセンターの仕事の悪さです

ふじしろ市議：①汚れ・破袋度評価Dは、汚れは良好、施設での破袋処理ができていないのでD。

②包装比率Bは、市の収集時のピンク袋を除去していない分が2.7%もある。リサイクルセンターでの分別処理の不十分さ。

③禁忌品Dは、ガラス、乾電池。市民の十分な注意の必要性と、設備の悪さです。

リサイクルセンター改修でDからBへ改善

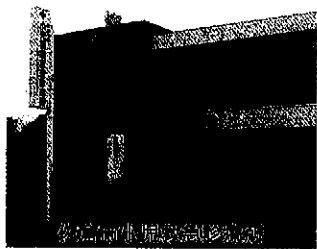
市民部長：改修と市民のご協力によってBランク以上に改善します。

1億7000万円ではなく、7000万円で改善されます

ふじしろ市議：リサイクルセンター改修費7000万円（毎年700万づつ負担）で改善出来るのですから、1億7000万円ではなかったのです。

※容器包装リサイクル法の趣旨をふまえて、内部情報を公開し、問題点がどこにあるのかを市民にきちんと示す方法がとられるべきです（F）

☆小児科24時間365日診療はいつになる？



鎌ヶ谷総合病院が開院して1年数ヶ月。小児科の24時間365日診療を標ぼうして始めましたが、いまだに夜間診療は火曜日のみ。…鎌ヶ谷市の今後の方向性を質問しました。

午後7時以降（火曜のぞく）の小児診療なし

福祉部長：鎌ヶ谷総合病院の小児科の夜間診療は、火曜日のみ。市内の2病院・11診療所の診療体制でカバーできない時間は、月・水・金曜の午後7時以降、木曜の午後6時以降、土曜の午後4時半以降と、日曜日一日中です。

船橋市の小児初期診療の充実はうらやましい

ふじしろ市議：鎌ヶ谷総合病院の開院を契機に、鎌ヶ谷市が抜けた“船橋市の夜休診”は小児科の初期救急を充実しています。どう思いますか。

福祉部長：素直にうらやましいと思います。

365日診療の佐倉市の小児初期急病診療所

ふじしろ市議：佐倉市では、印旛市郡医師会の協力で、休日・夜間の診療をしています。本市も検討すべきです。

福祉部長：最優先には鎌ヶ谷総合病院に早期に24時間の小児救急を開始するよう要望します。佐倉のような市域を越えた小児科医の連携は、すばらしい取り組みです。地域医療における今後の課題と認識します。

佐倉市・小児科365日診療実施

時間外の小児救急診療を365日おこなっている佐倉市の診療所を視察しました。印旛市郡小児科医師会の全面的協力のもと、平日・土曜日は19:00～6:00、日曜・祭日・年末年始は9:00～17:00・19:00～6:00の小児初期救急体制がひかれています。勤務医と開業医54名がローテーションをくんで365日体制をつくっているとのことです。

佐倉市の豊田主査の説明によると、「医師会の先生がたが中心になってつくりあげた」とのこと。又「搬送されてくる約85%の子供へ処置ができ、15%は二次救急へ搬送してもらっています」「ですから、救命士（消防）と診療所、そして二次救急病院（4病院）との関係が非常に重要です。小児科の先生が救命救急の消防署まで出向いて、小児初期救急のあり方をレクチャーしています」と先生方の献身的な努力の状況に感謝の言葉とともに語ってくれました。

さらに「委託料は1億4000万円程」「患者さんの数は平成19年度11,925名（年間）で約3,000万円の赤字と



なってしまった」「12,000人以上の患者さんが来所しないと、運営的には赤字にならない」といった悩みも話してくれました。

非常に簡易な設備（診療所）でしたが、医師の熱意と行動力そしてそれを支える行政があればこそ、小児科夜間・休日診療を365日100%対応ができるのだなあといううらやましい思いをしました。

見直そうハッ場ダム

つくろう！生活再建支援法



草津温泉のとなり吾妻溪谷につくられようとしている“ハッ場ダム”は事業費4,600億円と全国最大の事業です。

「一都五県議会議員の会」主催の集会がありました。民主・共産・社民党の国會議員と都・県議會議員、そしてダムの底になる地元住民とハッ場ダムを考える多くの市民が参加しました。

国交省は2015年完成の予定に向けて今年1月9日一期工事の入札を官報に公告しました。しかし現状は、ダムの設定場所を通る鉄道・国道の付替工事も進んでいないとのこと。工期も費用も更に拡大するだろうというのが多くの人々の共通した認識でした。地元の住民は50年以上の間“ダム”に振りまわされ、生活はガタガタ、川原湯の温泉旅館の人達は、改修も出来ず、さりとて代替地の完成もなく……『早くしてくれ！』……今、地元では「ダム反対」と言えない状況になっているとのことです。しかし地元住民が本当に求めることは、川原湯温泉観光協会会長樋田さんが「一番大事なものは時間です。ダム工事が早ければそっちが正解だし、立法措置による生活再建が早ければそっちが正解なのです」と言うように、生活、地域振興を第一に考えてくれということなのではないでしょうか。

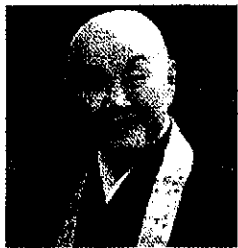
ハッ場ダムは、①利水・治水両面で必要ない ②ダム計画では地元の生活・地域再建は出来ない ③吾妻溪谷の自然を破壊する ④地すべりなど地質の問題がある ⑤4600億円の費用対効果はなし と中止する以外にないのです。それ故によりも、公共事業中止時の地元住民への生活再建・地域振興を補償する体制（生活再建支援法）を整備することが必要だと思われます。

“吉田たいら”さんの県知事選を応援！

堂本県政の成果と課題を一身に背負い、“住みたい千葉”をつくる為に、全力で頑張る前いすみ鉄道社長吉田たいらさんの応援をしました。「現場第一主義」「千葉の空と海と山を守る」「4600億もの公共事業ハッ場ダムの中止」「救急医療の確立」……県民と共に考え共に行動する“決断と実行”の吉田たいらさんです。（ふじしろ）



“死刑”……殺すなかれ！殺させるなかれ！



日本ペンクラブのシンポジウムが開かれ「死刑」について話し合われました。

世界的には、2/3以上の国が死刑を廃止し、国連では“死刑執行停止決議”が採択されています（'08 12/18）。

シンポジウムでは、「自分の子や親が殺されたら、それでも死刑反対と言えるのか」という問いに対しては、「被害者遺族の応報感情と、国家・社会が正義の名において実行する死刑とは違うのでは」と議論されました。

瀬戸内寂聴さんは講演の中で、死刑囚の菅野スガ、永山則夫の話しをしながら「死刑とは殺されることであって、病気で死ぬこととはまったく違う」と語りました。そして文学者の良心と出家をした身としては、「殺すなかれ、殺させるなかれこそが絶対の戒律であり、死刑には反対です」と話しました。

人が人を殺すことをどこまで許せるのか？瀬戸内さんが言うように「一度立ち止まって考えてみる必要がある」と思いました。

裁判員制度を止めよう！4・21

昨年11月28日以降裁判員候補者名簿に登録された方へ通知がきました。“死刑”判決までしなければならぬ裁判員……多くの市民から「裁判員になりたくない」と不安と反対の声があがっています。



司法への市民参加というが、裁判員制度で必ず行われる「公判前整理手続」では市民を参加させず、非公開・密室で裁判の方向性を裁判官・検事・弁護士で決めてしまいます。

「人が人を裁くことは私の信条から出来ません」と言う市民の思想・信条はまったく無視して強制的に裁判員にさせられる「平成の赤紙」＝裁判員制度。

裁判員として評議した内容は一生話してはいけない、夫婦間でも話したら懲役6ヶ月。3日間で無罪か有罪か、有罪なら懲役か死刑か多数決で決めなければいけない。樋渡検事総長が「裁判員制度は国民の法に対する意識を変えるため生れたもの」と言うように、市民の為にあるのではなく、国家の為に裁判員制度が導入されているのです。裁く側へ市民を総動員する裁判員制度の恐ろしさを考えると、この制度は廃止しなければと思われまます。

★裁判員制度実施をみんなで阻止しよう

4月21日 18:30～ 日比谷野音

まちかど情報

鎌ヶ谷キンゲン亭

昨年のおとこめ寄席に続き「ミニおとこめ寄席」がキンゲン亭で開かれました。鎌ヶ谷駅前自治会館が突如寄席に変身……路地を入ったところに寄席がある。ま



るで「あるいて楽しいみちづくり（ATM）」の将来像をみているような趣がありました。

金原亭馬治、馬吉による落語三だい。おなかをかかえて笑ったあとは、現地「捕込」で市職員から説明をうけ楽しい催しでした。

★ご案内：4月“春の牧ウマまつり～国史跡でまちおこし月間～”

鎌ヶ谷大仏駅もバリアフリーになります

東武馬込沢駅では、平成20年度中バリアフリー工事がおこなわれましたが、新京成鎌ヶ谷大仏駅のバリアフリー工事は、平成21年度中におこなわれることが決定しました。総事業費2億8790万円、市の補助7326万円です。エレベーター2基設置する工事です。



～野馬のいる風景～ 駒形大明神

250余年にわたり小金牧の牧士として活躍した“清田家の墓”のとなりに駒形大明神があります。（鎌ヶ谷大仏 原沢外科近く、鎌ヶ谷3丁目）



清田家3代勝定は將軍により賜った「人喰馬」といわれた馬を見事に乗りこなしましたが、帰路その馬がけた狂ったので切りすて馬の首を持ち帰り一祠を建て冥福を祈ったということです。……駒形大明神です。

——文化財課説明より——

お知らせ

ふじしろ政史 市政報告会

①市職員による“アンケート結果を中心に政令市を考える”

②3月議会と市政の報告

4月18日（土）13:30～ まなびいプラザ

☆「市民自治」“議会基本条例について”

4/8 19:00～ 中央学院大 1000円

☆“いらぬ原子力空母” 横須賀ヴェルニ公園

4/12 13:30～

☆なくそう！官製ワーキングプア

4/26 10:00～16:30 総評会館 500円

☆津久井市政報告会 4/12 13:30～ まなびい

☆泉市政報告会 4/26 13:30～ まなびい

☆憲法九条の集いin千葉：高遠菜穂子・奥平康弘の講演 500円（チケットあります）

5/2 13:00～ 習志野文化センター

☆金子勝講演会 5/3 14:00～ 松戸市民会館

500円（チケットあります）

□法律弁護士無料相談 要予約 ふじしろ市議まで

4/25(土) 5/23(土) 6/27(土) 7/25(土) 13:00～

□音楽会 毎週 金曜日（トライ）13:00～